

メールやARCP2000の設定で苦労した

JJ1SXA/池

OSが、どんどんバージョンアップされて、Win10になってしまった、バージョンアップは喜ぶべきことだが、一抹の不安で「なってしまった」とマイナーな書き方になった。

PCが2台揃って不調になった、1台は元々7だったが、もう1台はXPから7にバージョンアップした物で、2台共無料で10にバージョンアップし、かつ元を正せばXPのパソコンの方を7にバージョンダウンして使っていた。

何故7にバージョンダウンして使っていたかという、こちらのパソコンは無線専用としていたのだ、eQSO、Wires、echolink、APRS等々の他、ARCP2000で無線機をコントロールし、リモートシャックの運用もしていた、2台のパソコンは、1台のモニターを切り替えて使えるように、無料のソフトでリモートして使っていたので不便は無かった、シャックが狭いため無線機とパソコンモニター2台を並べて置けないので、苦肉の策だ、パソコン2台と無線機の操作がモニター1台でできるのはFBな環境だったが、一瞬にして環境は崩れ去った。

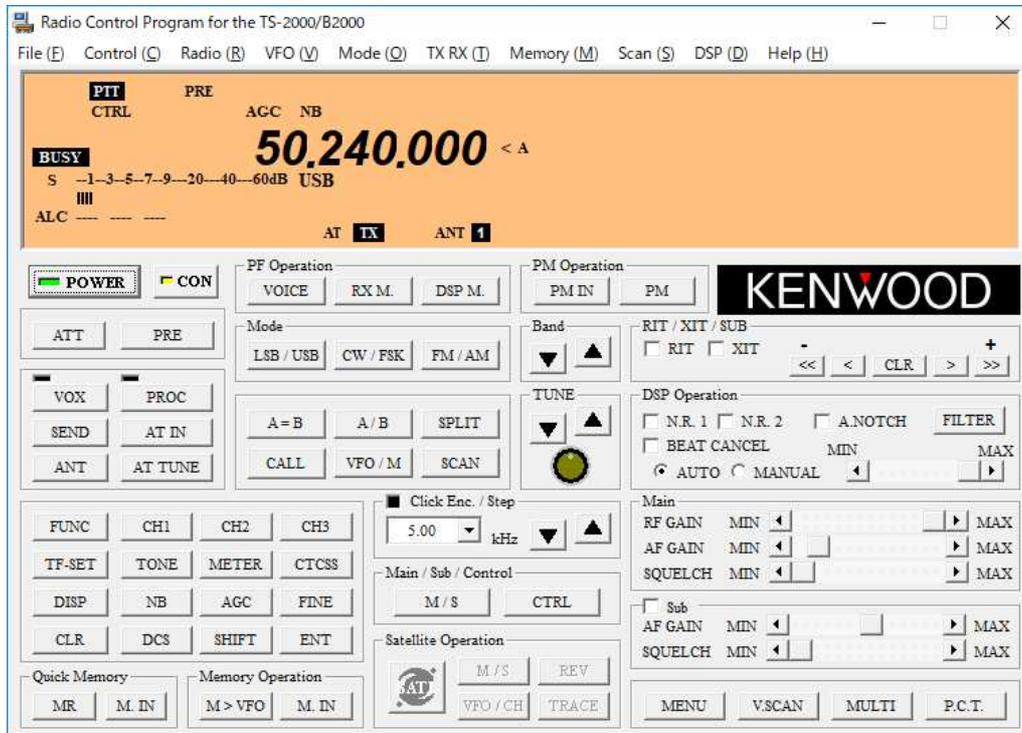
SXBのノートパソコンを間借りしてメールの送受信は可能だったが、矢張り不便なので、値引き幅の大きい型落ちのパソコン(Acer)を購入した、型落ちではあるが、Win10、Corei7、Ram・8GHz、64ビットオペレーティングシステムを装備する立派な縦置き型パソコン単体だ、いざ使い始めたら、モニターが壊れた、仕方無しにモニターも新規購入する羽目になった、もっとも壊れたモニターはその前のモニターが壊れた時に間に合わせで、中古品を仕入れた物だから寿命が来たのだ、パソコン本体とモニターは何時もメーカーが違う、購入したモニターは、I・O DATA製で、VGA端子の他HDMI端子もある。

モニターを繋いだのでメールの設定だ、GmailはとりあえずSXBのパソコンで読めるが、自分のパソコンで読めるように設定、次に、以前はWindowsの「Live Mailを」使っていたが、サポートが終了しているので、無料のメーラー「Thunderbird」を使うことにした、ちゃんと設定した筈なのに、このサーバーはIMAP4のサーバーではありません云々とのインフォメーションが出て使えない、何故だと悩みましたが、今までは、IMAP ではなく、POPで使っていたことを思い出し、POPで設定し直したらOKとなった、やれやれでした。

次は、無線機のコントロールだ、ケンウッドのページでソフトのバージョンアップのインフォメーションを見たら、XP、Vista、7以外のOSには対応しておりませんとの記述、Win10には対応しないということかとパニックでしたが、Win10にも対応することがわかり、ほっとした、早速ARCP2000をインストール、ここで大問題、CDキーが見当たらない、これを探すのに一苦労、一時は諦めようかと思ったが、何とか見付かって完璧にインストール完了。

次は、RS232C-USB変換用の、シリアルコンバーター、REX-USB60Fのドライバーをインストールしたが、パソコンは反応せず、ネットで調べてWin2000用のドライバーを探し出してインストール、コンバーターのランプが点灯してOKだ、だが、ARCP2000が動作しない、焦りましたが、一から設定を見直していき、COMポートナンバーを変更したら、ちゃんと動作するようになった、ここまで随分時間を要したので、やれやれなんてもものでは無く、やったー！…と、万歳ものでした、それもこれも、自分の技術力の無さのなせる業で時間がかかったのだろうが、まあ何とかあったのだから、まだ完全なボケ老人では無いだろうと、誰も褒めてくれないが一人自分を慰めています。hi

PC画面に表示された、TS2000の操作画面



この画面が出るまでに大分苦労した、またこの画面での操作に慣れ過ぎて、実機を操作する時、戸惑う時があり困ったものだ。

使用しているUSB、RS-232C変換ケーブル (REX-USB60F)
(両端は、Dsub9pinとUSB)



パソコンからRS232Cコネクタが消えたのはかなり昔、この変換ケーブルも結構年代物で、購入したのは2005年だが、現役で動作するので大助かりだ、他にも、2003年と2005年に購入したものもある、以前は3本共使っていたので、又使わなければ…

(腹部大動脈瘤の手術後約2か月、体力、気力が衰えて半ボケ状態の8月初旬に記す)